

# nurostym

tES  
NeuroDevice

## 小型軽量コンパクト定電流経頭蓋刺激装置 リサーチモデル

nuroStym tESr/tESrpはコンパクト設計ながら、tDCS/tACS (AM変調含む) /tRNS/Pulseの刺激モードとトリガー入出力を標準装備し、最大10時間の稼働を実現した高機能でコストパフォーマンスに優れた1chの新しい経頭蓋刺激装置です。

操作はタッチパネル方式を採用し、各パラメータを1つの画面で直観的に設定でき二重盲検は勿論予め8つの刺激プロトコルを登録可能でストレスを感じることなく僅か数タッチで速やかに刺激をスタートさせる事が出来ます。



## ● トリガー入出力



## ● USB



\* 刺激中のログファイルの取得(刺激モード、抵抗値、電流値、シャム/実刺激)や刺激の設定・制御はUSBを介してPCで行えます。

## ● Accessories and Interfaces

nurostym INTERFACE (IO Box)



nurostym SPLITTER



nurostym INTERFACE (IO Box)を使用すると、ユーザーはPsychoPyやMATLABなどの外部ソースからnurostymデバイスをトリガーできるだけでなく、EEGやEMGなど他の装置にトリガーを送信できます。

また、インターフェースボックスにより、カスタムアナログ電圧波形を刺激装置に入力し、刺激電流として出力することができます。刺激装置によって投与された信号を表すアナログ波形も、インターフェースボックスから出力できます。

nurostym SPLITTERは、4x1の陽極または陰極のHD-tDCSを実現します。

分割された各チャンネルでの均等な電流分配は、並列抵抗により実現されますが、スイッチを使用すると、各電極のインピーダンスを迅速かつ独立してテストできます。

- nurostym INTERFACE (IO Box), nurostym SPLITTERはオプション
- tESrplはtESrにnurostym INTERFACE (IO Box), nurostym SPLITTERがパッケージされます。

## tESr リサーチモデル仕様

寸法 (mm)	150 x 115 x 32
重量	300g
ディスプレイ	4.3インチ (480 x 272 ピクセル)
電源	内蔵 バッテリー(充電式)
バッテリー稼働時間	最大10時間
刺激モード	tDCS, tACS(AM変調含む), tRNS, Pulse
最大出力	± 5mA (電流) / ± 35V (電圧)
出力周波数	0.01Hz ~ 600Hz
電流設定精度	5%
出力電流精度	1mA以下: 1%    1mA以上(1mA含まず): 5%
出力電圧精度	5% +0.1V
抵抗測定精度	5% + 0.1kΩ



NeuroDevice

※ 本製品は、基礎研究用機器です。臨床用に使用することは出来ません。

※ 本カタログは2019年12月現在のものです。本内容は、予告なく変更する場合があります。

開発・製造元: NEURO DEVICE 社(ポーランド)

 株式会社 ミユキ技研

本社 〒113-0033 文京区本郷3丁目18番14号 本郷ダイヤビル6階  
TEL. 03(3818)8631 FAX.03(3818)8632  
西日本営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-4-63 新大阪千代田ビル別館3F  
TEL: 06(6350)0775

<http://www.miyuki-net.co.jp/>